

令和2年度一般会計補正予算（第3号）及び令和2年度特別会計補正予算（特第3号）につき撤回のうえ編成替えを求める動議

令和3年1月26日
国民民主党・無所属クラブ

第一 令和2年度第3次補正予算の編成替えを求める理由

本補正予算は令和2年12月15日に閣議決定されたものであるが、それ以降に新型コロナウイルス感染症は急速に拡大し、令和3年1月7日に2回目の緊急事態宣言が発令されるに至った。

国民の大多数は新型コロナウイルス感染症対策に全力を尽くすことを望んでおり、本補正予算にかける期待は大きい。にもかかわらず、政府は本補正予算の見直しを一切行わず、新型コロナウイルス感染症対策関連以外の予算を計上している。

よって、政府は、令和2年度第3次補正予算を撤回し、以下に示す「第二 編成替えの概要」の内容に則り、編成替えを行うべきである。

第二 編成替えの概要

1 追加歳出（27.5兆円）

① 家計支援（10.5兆円）

- 現役世代の10万円一律給付（所得税還付）（10兆円）
低所得層には10万円上乘せして20万円給付
- ひとり親世帯臨時特別給付金の再給付（0.2兆円）
- 総合支援資金の貸付期間延長（0.3兆円）

② 事業者支援（10兆円）

- 持続化給付金の増額・要件緩和及び複数回支給（5兆円）
- 家賃支援給付金の増額・要件緩和（5兆円）

③ 雇用・所得安定支援（1兆円）

- 雇用調整助成金特例措置の半年間延長と対象拡大（大企業も対象）
- 新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金の拡充

④ 医療・介護支援（3.5兆円）

- 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の増額を含む医療機関への経営支援
減収補填に用途を拡充
- 検査体制の充実
- 医療従事者・介護従事者等への慰労金の拡充

⑤ 地方支援（1.5兆円）

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（時短要請協力金）の増額

⑥ 学生支援（1兆円）

- 授業料半額、学生支援緊急給付金の支払い対象拡大
- 貸与型奨学金の返済免除

2 歳出削減（9.0兆円）

- ① ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現（6.6兆円）
- ② 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保（2.5兆円）

以下の項目以外の予算は削減する。

○マイナンバーカードの普及促進	1, 336億円
○カーボンニュートラルに向けた技術開発支援の基金創設	5, 000億円
○国内外のサプライチェーン強靱化支援	2, 225億円
○中小・小規模事業者等への資金繰り支援	32, 049億円
○雇用調整助成金の特例措置	5, 430億円
○緊急小口資金等の特例措置	4, 199億円
○新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	140億円
○不妊治療に係る助成措置の拡充	370億円
○コロナ禍における文化芸術活動支援	370億円
○自然災害からの復旧・復興の加速	6, 337億円

3 追加歳入（18.5兆円）

- ① 特例公債の追加（13.5兆円）
- ② 財投債の追加（5兆円）

以上